

外務省委託 高度開発人材育成事業
「国際開発プロフェッショナル研修」

International Development Professional Training Program

■プログラム概要

背景と目的

国立大学法人政策研究大学院大学は、国際開発の分野で活躍する人材を数多く輩出してきました。本学は外務省の委託により、この分野にいつそう指導的な立場で携わる人材を育成するための研修プログラムを平成22年度から開始しました。対象は、開発経済学や国際政治学、国際関係論等、国際開発協力に関連のある分野で博士号取得を目指す、本学および他大学の博士課程の大学院生です。なぜ博士課程かという点、国際開発協力の世界では博士号を持っていないと高度な能力を発揮する機会がなかなか得られない状況になりつつあるからです。しかし、本プログラムは博士号の取得を促進するものではありません。本プログラムは、国際開発協力の現場に不可欠な知識や見識でありながら、博士課程が通常は教えない、また、博士論文研究によっても得られない知見を提供します。それにより、外務省やJICA、国際機関、あるいはNGO等において即戦力として活躍し、さらには指導的な立場へ速やかに進む人材を育成することが本プログラムの目的の一つです。もちろん、受講者が研究者として身を立てるのでも構いません。その場合も、本プログラムで実践的な知見を身につけることにより、研究の視野が広がり、よりバランスの取れたものの見方ができるようになると期待されます。それも目的の一つです。いずれにしても、指導的立場から世界的な課題の解決に貢献する人材を育成したいというのが、本プログラムの趣旨です。

本プログラムは以下の方を対象としています

開発経済学や国際政治学、国際関係論等の国際開発協力に関連のある分野で博士号取得を目指している本学及び他大学の博士課程の大学院生。かつ、英語の講義を理解できる方。

*授業の英語で行われる予定です。

受講料

無料

(*研修場所までの交通費、滞在費、移動費、食事代等は自己負担となります。)